

生活文化科

あやなす
「綾成」
～生活の彩り～

「綾」は「上品で美しいもの」、「成」は「物事を新たに作り変える」
本校創立当時の生活から現代へと、生活の彩りを提案しました。

展示発表

- インテリアコース : 住宅模型の製作と和をイメージした照明・障子の提案
- 保育コース : 楽しむ育児グッズの提案
- ファッションコース : 創作着物の提案と帯結びの披露
- 食生活コース : 糍を使った日常食の提案



「つるし飾り」

ステージ発表

各コースで取り組んだ研究や作品を保育コースが案内役となって創作劇で披露



お客様の受付・誘導・お見送りなどの役割を生活文化科の生徒で分担し、78人全員が発表会の成功を願って頑張りました。

卒業研究作品発表会

平成30年1月18日 長良川国際会議場
はばた

70th
桜翔く

福祉科

「ふくしの“わ”」

福祉科は、学習の成果を展示で発表しました。3年間で学び得た数々のふくしの“わ”。

技(わざ)・解(わかる)・話(はなす)・環(つながる)・笑(わらう)・和(なごむ)

介護技術を身に付け、福祉・介護・医療の専門知識を理解するために、たくさんの学習を積み重ねました。介護実習で関わった人、ボランティアで出会った人との会話を通して、人と人との環=信頼関係を築く大切さを学びました。私たちが福祉を学んだ3年間はたくさんの人の笑顔が溢れた、こころ温まる和やかな時間でした。私たちの心に学んだふくしの“わ”を胸に刻み込み、夢に向かってはばたきます。



1月28日(日)に介護福祉士国家試験を受験します。

地域福祉を支え、多くの人から信頼される人として第一歩が刻めるよう、全力で挑みます。

服飾デザイン科



既存の概念とテクノロジーのコラボレーション、そこから生み出される未知なる感覚、かつての夢も今では日常に溶け込み、生活に多くの革命をもたらした。今を生きる私たちが歩む道、そのすべてが新時代の新たなる夢へとつながる。

Eporte～新時代の光～

<Pyar...人と人とのつながり>



手芸技法: 切り抜きによる透かし模様
手芸技法: カットワーク×モラ

<Aure...煌めき、揺らめき、幻想>



手芸技法: 3種類のプリーツ

<静物...モノクロームの世界>



手芸技法: 編み×ニードルパンチ

<elmar...ジャガード織×コード刺繍>



手芸技法: ジャガード織×コード刺繍

最後まで諦めずやり抜いたことで、納得いく作品に仕上がりと、ファッションショーができました。達成感と成就感でいっぱいです。3年間、SPH 研究を通して地域産業の理解を深めることができました。今後はそれぞれの夢に向かって邁進します!!

開発テキスタイル (SPH)
岐阜をイメージした
テキスタイル提案



開発商品 (SPH)
反射テープを織り込んだ
生地を使い、商品を提案

食物科

“Story～未来への出発～”

岐阜県の各地域の文化を繊細な料理と食卓演出で表現し、身に付けた技術をさらに向上させながら、未来へはばたきたい気持ちを込めました。



「野菜の飾り切り」の実演

清流長良川

長良川の鮎と四季折々の料理の融合



岐阜の小京都

高山の古い町並み



和桜カフェ



米粉の焼き菓子3種と和紅茶

徹夜踊り

やぐらを囲み楽しく踊る人々

美濃焼の里

自作の美濃焼に東濃の秋の味覚



水の都

養老の滝と西濃をスイーツで



信長入城

岐阜城、信長武将隊、金華山を中国料理で表現

